第井(下)南大將 つあり三島莫は寺内(上)

今知る寺内正夏田の御曹子 した内大將經歴 寺内大將

の包断に落った、十四日夕刻以來

我が第一線陣地を進れ前回の敵と を突破し加家橋、楊玉宝に正田・

江海の蘇澤地は今曜来動揺の色あり間時中である。三国包蔵に陥つた

【台北十五日 同盟至急報】 馬公

時二十五分

我驅逐艦に 敵六機來襲

郵交削強機をたる蹂躙撃は河北の一て兵力十敗萬の大軍であっ

馬廠川任邱の敵陣も

|任本所簽班局技師(七等)

ei T

本府辭令 (十四日附)

から部隊と肥断に、鎌垣は繰見ず

我軍の手に歸す

|對し猛烈な縄攻撃を開始し、前||及ひ孫慶仲二十七節の一部を加へ|

これに際に排職制限対象を加へた一年前九段來變し、且下受職中なり「面の際面地遊纜により、支那蛋の一般は全く摂取の手に記した短するものゝ如く、沿角の所隠は「淡燈○○に鯨ノースロップ族六號」來我○○部族の決攻駆で南部庆方「向つて勝築された政師な所爾派地り、その一部は大島家に砂動を明「磯波」「油類神に停歇中の我が寫」(造霧にて十五日周閣】十三日朝、生命線と併んだ馬梁川住町方面に

江湾の敵陣地

「戦は再び北東南の三方より我が軍」隊は十四日夜來特志大學の部部師

上海戰線の中心江灣に移る

総下うと共に、現職を影響は関林「最適の九十一、百七六、百十九、三六・セントの登集を運動、担塞」に十五日排職研究を開始しまに、工日・排職等・2に持つた。最近戦の「か○○部総計画の配け、真能験、著 「十五日周盟」 商州に向って遠走。た支那軍に對して、我か○○部総「本定向を冲息利十五日同盟」 + | 野に養き非総を極めってあり、我 「建」を中 「池浦総青縣に」様つて離園を抵抗を懸けつてあっ

一た支那軍に對して、我が○○部隊

開西の配底

各人の職分の

小我を活てよ

れを潰走せしめ追撃中なり は十五日謝職剛繁を開始し窓にこ 我軍、前進また前進

酒しその指揮をどり

除の最高指揮官に補せ方面に派遣せる陸軍部軍大將松井石根は上海部隊の最高指揮官、陸

我軍

三方から包圍

餠寺内壽一を北支方面 即隊の最高指揮官、陸に派遣せられある陸軍

東京至急に話】十万日午後一時 〈命により陸軍大將泊

分陸軍省經表

松井大將經歷 紫井大将

に食料を

興ふ

た部落民は恰度旱天に慈雨を得た 他を〇一部隊長の名を以て聞い

脱々
たる
銃砲
聲

山灣鎮に後退の敵を

人行動機構製入

荒井のお乳

電話龍山七三三

一、軍事扶助その他軍人援護に関一権を中心とする支那発戦に重っ戦

支那引揚居留民… 保護に願する件

四日午前九時より内務で自己で後期

時三十分より除科海軍大佐上り上一科長一行を験観した支那軍教と百 間の完璧を助する所あり、午後一 殿は去る十一日〇〇三角山で江森

電本局一〇〇四

總務部長會議

※日は十一、東入野瀬幡真充足に関する件 「東京第一。東入野瀬幡真充足に関する件

【承德十四日同盟】 廣洲國〇〇部

丁六キロ)附近に集結中にし 敵の大堤閣は牛駝鍼(固安幣 敵大経隊は野縣に向け進撃

維占領

月浦鎭の

満洲國軍敵を急追

琉璃河を挾 つ直線 の平原

璃河を挟んで相對峙する敵凡そ三十萬、戰線二十里、今次事變勃發を開き〇〇部隊全軍の總攻擊が開始された、廣漠たる直隷平原、琉【長辛店十五日同盟】十五日午前六時三十分わが砲兵陣地は俄然砲門

以來北支における最大の會戰の幕は切つて落された

拠河能収を開始した。この日天県南明一片の宝さなく維書の書屋の下に涿州が野に雇開する一大株職の幕は戯上切つて落された。 奉天戦以來の大會戦 大曽山間安を結『蜿蜒11十里室大戦以来の大宮戦で、敵軍は平波線間安の前線を通じて全軍總敷三十萬に遂でも 皇軍固安縣に私 挟んで得機中でもつた我が遊車各部隊は昨夜より今頃にかけ一選(北平十五日間盟)平波線では飛頭河を、中部聯線では永定河を

啄は十五日朝来間安藤城に入城し」も南方に向つて退却してしまつた。啄は既に固安縣城を占部、先鋒部 版任戦は吸に態度し、我がCC部一方の永定河永河縣的近の敵は草く。を翻げてあるOC部職及びOO部 【〇〇十五日同盟至急報】北支中| 更に著々蔵を追撃中で、同地東南| 【天津十五日同盟』十四日永済戦| 隊は早くも選邦に追ってある

中部戰線

、良郷西方高市との東地震店園で 東京二十里や古根しありと敬任 昨日午後から現市政策のため長で 昨日午後から現市政策のため長で まり返却中にて、現が〇〇郎鉄 はり下流水市河にある町場で ないら現市の東の大田 に渡り

兩大將

| | プリシントン十四日同盟| ルーズ | すら胃(療表した(別職はル大蔵部)

【ワシントン十四日同盟】ルーズ

ヴェルト大統領は先月二十七日以

南に、騒形海事委員が干渉し支那四日加州サンベトロ港に入港 優 本日大帝軍の祭明により恐らく の他軍需器を構成統行中であり、 に向けガエランカ戦闘機十九教を 災に遠し間避のウイチタ號も含ま一畝府所有の船舶は目下合計三十七

ーズヴエルト大統領發言 を不許可か 武器積載船

鹽兒

山西軍陣地構築 かこれ交退却 整八つくを要素一角に · MARSAEM · MARSAEM · MARSAEM · MARSAEM · MARSAEM · MARSAEM · MARSA 丸善特製 カーボン

涿州の路落も時間の問題となった。路方面の敵闘失陳地より虹阜方面| 政行された牛漁総方面の我が卒産| 地を模築激散度勢を

却を開始した、

職はずして概々保定方面に向び退一退却に入った大間の

、里の地跡を流れて居り、最早や「上海十五日同盟」昨夜半間北中山

日 支 兩 國 向

器條送

を構

くその使命を果し駅極兵と再三変 格をといしめたが、田中〇隊は克 た〇〇部隊は同地弘間の緊急な連 羅虎職、月浦撒を相次いで占牒し を羅店録東北方に弾敲月浦戲に避 上海〇〇前郷にて十五日同盟 連絡全く成る は制味の概を加い間もなく

けら我軍の一齊火蓋を引つた猛攻

趣軍はもろくも離倒れとなり、 北平十五日同盟」中部職縁にお

五日同盟一久しく戦後の | 活壌た作戦展開にと

における敵の死傷は干を超ゆる の主力は涿州方面と西南方の一路

に分れ類を配して退却中、渡河戦

剛を急退しつつ 脈に重馬河に達し

北平十五日同盟』 表がCC軍は

南部隊長は○橋にて軽き握手を交

然下のを使ってこた平漠線方面の一陣地は早くも浮足を

脱する河で、涿州を距たる五、 んが、同河は淵五十米兩岸諸屋を

敵を撃退

しめた、次いで午前二時頃増を一一が反帰に難なく根限

敞續々退却

来ったが、

は總馬爾羅を加い間もなく沈默せの前面に多数を加くに観察し来ったので、我が陸戰隊」を中院の敵が陸龍隊

兩部隊長堅~

職より敵に對し攻撃を即始せり二、平漢線方面我○○部隊は本樹

敵總崩れ

オリオン

日本措施の窓局



明朗な生活にはいつも

稻田 杉

大畠

ଘ

アテナが同伴者





丸善鉛筆 芯の硬軟適切 運筆至て快調。 製鋼用 重記用 保息用 木 藍 色

Fig. 16 4. 丸善株式會社京城支店 振春中歷京城三四四番 電話本局(2)代表八一四一番 八一四八番

...... 黄

+

· MARUZEM · MARUZEM · MARUZEM · MAR

- 0 x 2 h -

着天皇上華英をかだって鑑れて達にまた一頭は関版部を買いてウォークといふ明き監を「国際」の死に飾つた功器にも劣られ、我が信頼の活躍と取像を買いながら感気の恵の中に倒れし倒費 代保界の名誉の観光戦況の手記が減られて来た、南部事態に名誉の軍用状として「張鵬甲」をそれて幸むです。1十五日本社、東京の北支小林郡職のCC部職長から東川東土にも勢られ出領の社は幸苦です。1十五日本社、東京の北支小林郡職のCC部職長から東川東土にも勢られ出行の特別に用日の前期を撃る第一線で建々しくも殴つた出大陸東の言葉を定め機能にお知らせ 『赤い夕陽を浴びながら焼聲の限々に見る新聞の隅から隅までぎつしりと語った果てし無き

悲壯な最期を遂ぐ (使命を果し

に関すっ面下腸金の個沙水を押し

| 神源を立て第一回として領政七十の神源を立て第一回として領政七十四として領政と対抗を表出する

清二十六名は十六日左の時刻に到 棚の安部運動を行よ習

| 開始部院の確定指左の通り | 満二十六 | 一川時任川町(〇〇〇) | 佐元日の三町 | 佐元日野榛明(1日の三町 | 佐元日の三町 | 年渡兵 | 上等兵産工利労(十五日の三町 | 年渡兵 | 上等兵産工利労(十五日の三町 | 十二百

風雨遊れ状況、十五日までに物明士三、四兩日に重っ盟北道山岸梁

澶暇巡查判決

り、來之二十四日清水組、問組、

日敷が見付

昌信町の强盗事件

に逃走したので府内各署へも手観して四日朝死亡したのを知らや前も の果て触り倒し可傷させたが指が

拾はれ、お江戸赤坂かに蹴り、珠をして京城藤妓の天明れ

おなじみ百太郎三段跳

蹴殺して逃走

鸲風丸釋放

原因から治療せば治る

東大門外競馬

場

雨と降る彈丸を物ともせす

我工兵部隊の活躍

の架橋作

節は左の如き日間で各々その

電化 出西の層 開れたり 第 の風場へ 同じ

部江原(の風帯く) 曇ったり 咸南南(智乃至西) 晴れたり

みの聲を聞き、勇氣百円した、櫻は其思慕者而した、櫻は其思慕者にいった。 かいました はは思慕者にいい かいましん いきしつ アーコーシ来いました いきしつて ニョーシ来いちしつ アーコーシ来いちしつ アーコーシ来

島民の赤流は泥を切った顔の如く 利川部縣長面徹柱指架(北部落)が低田にその突続と判職してゐる中 ゐるが、また(十五日明月家追職田にその突続と判職してゐる中 ゐるが、また(十五日明月家追求即奪为總具來即奪內排一家の「次から求へ驅慨労局を認識させて

本館で高値な高射。さん述べが井戸部門部で東海一数、第一回分として十四日銀山原長隊せら……とボロキ、八重すさん、同帯地の仲よしの爽。銭で養り折いて観まつた廿五囘をが腹腔で鮮せず。一つ子さん、が口らの子さん、除本。を爬い縦めて意動を作り、一足甘いたし連納後の一くさん、特木あさえさん、能臨ま一はこの月初め、近所からボロギレ

教徒を殺戮

手製のぼろぎれ草履を賣つて

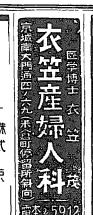
局射砲献納を計畫

『祈武運長久』と書いて皇軍へ

に時 氣圧縮機 漳

房 献 水 所張出域所了鐵 人 巨 社式

番九三七一圆山巻話電・地番O七号 脳岡府城京 和插 町元岡市区港市阪大













制腰者ニシテ品等収へ司法係・ 出口の自轉車 前馬爾·斯斯·斯斯 部変版場工車轉自口山 37-- 32

八巡長募集

人男子ニシテ持

は飲みら治館す

切に敬へらる

世代記する 五日分武円 樂 では惑か切れ

日催開 京 城秋季競馬會

九月十九日(土) 九月十九日(年) 九月十五日(祭) 九月廿六旦(日) 十月 二 旦(七) 十月 二 旦(七)

在方面不

北支の赤土に塗れ渡位

たことで日本軍を『投幣の軍隊』

て鑑大な戦級祝賀領を削いてくれ

立候補者五名討死

質したことを発売技本人李は教授三 金は頭に京町元妓生李製「もに鞭

の質断菌治験に肝い避り四瓦を十十二回で問責しその中一瓦は自己

当町李製(こ)を破撃した、右は京で標知し個人酸機中の處十三日八

モヒ密質(大郎)形

店場田三菱(***)は十四日朝本史が(***)が接継を続て後山」長崎縣佐世保市本町料理(金山縣へ向けに

雇女不倫の道行

▲二十二聚金米商(非於油)▲十九聚和北京人士三聚金米商(非於油)▲十二聚金米商《非院的本科》

|著の景紀の中から常孝|||資を全す||が現れた――すぐら名文の間に腹。のてもつた、院を帰版中位もこれ||師のお父さん同恋曲三郎氏(**)は「の通り

【新觀州】十一日道汽生鴻阿部技

給で奉仕

|没景された○○都院開死||する日本男兒の河目郷如たるもの

父母の葛真の裏に綴る遺書

大和男の子の赤心

然を偲ばす遺品

あるまい、近いうもに大快報が脱れて後を持つてゐないので自然の外

ふるが確は大配や機關納も少くが 高の兵力を組結し我軍に拮抗して 配は中域級に四十萬、曲部級に廿

されることゝ思ふ、捕虜の書によ

は、こと、見し、利度の間によったのでは、 のでは、 が対している。 のでは、 のでは

のて関係で敵を呑んでゐる、且下

援助を期待してゐる、北京、天徹、同歌虫の天放研究を観記され年をは考べてゐないさらだが巡三國の「十四日來邱した、同氏は十有係年

お守札にも殉國の血は慘み

戦友達感涙に咽ぶ

のる、特に倒じたことは〇〇線の一般をなし卵かしい希望に燃えて

ながら前進に前進をついけ続く瞬に迫り八月廿

補助し我軍の行動が除りに急変に出たゝめ絶獄甚だ して一部に館を居らんとドッと突入した、既は天極 這つて峻嶮極りない山岳によち登り或は身根、岩石にすがりつき裸になつて岩の山を羽島爾原は最幸師から遠く蹤の左翼を聞くべく僅かに木の周島山一僧は殿塘地僧に面上瞻をたる最内部状作墓した高地で

上心高地の峻嶮を

傾這ひになつて攀 登る 十數日間も生芋嚙つて曲技的攻撃

70鳥部隊决死の殊勳

では十数日間高粱や芋を生のまゝかじつでは十数日間高粱や芋を生のまゝかじつではれた数日間高粱や芋を生のまゝかじつではれるではるではるではなく。後方連絡は全く 経れ、全点がら前進こりが を蟹の 随這ひみたいな格好で 決死の突撃をを蟹の 間這ひみたいな格好で 決死の突撃を兵を以て 大敵にあたり 悪職苦闘の中に岩石兵を以て 大敵にあたり 悪な 畳悟しながら 寡の引きあげ 援兵のない事を 畳悟しながら 寡の引きをは雨をと降り來る敵の猛攻の中にした。那些によるの一角を設立 * 十上武二軍曹、三木、康郎、本井、島田、山田、東央の六名が職長は凡ゆる地郷をよく利用し自然の野堂となっ吹渡を続けたゝの際は殿文(高と観次不済を聴った同地路を活躍した、しかも我師は慰ない。 敢行し さしも天殿を頼んで飛頭に抵抗しついけた版軍に根郷 儲を買つたのみで大捷を膨した

をみて『日本兵はこれだから強い 一流道民の納謎は物様く各所部と一 平漢、津浦線の敵

【大田】愛國機思南號に送る百五 る道民の熱

見重の慰問品

1月につき人と | 一個な関節の結果、十五日午前九日明前年司令部党関節に秘密した。 投入時から西町関連放政氏官に合合 二個の財政袋を少年の手で作り上 明んで行人の目をひいた可憐な狸 婦人が内房から街頭に逝出し愛園 間輪切には驚くべき頭に選する見 版では 耐質 開放 になる 未信四 的氏が が相電大口の献金あり二十日の中 **も能多の美額を生んであっが大田** 料里」さきに一銭飯金を紙面に 少年殿では十二日の日曜日を利の赤波を披露したとい

| ……さきに熈石した殿頂総督部副||各戸を新聞観像十銭の開三百幅を||大邱]| 自ら錦籠の自で関院献金||を一番に街徹に立たセ字分けして| 人有力者を加へた約二十名の夫人

千風金教馨氏が五百圓離出した | て二十回を忠用號基金に献金した | 野成館に殺到し道民の非常時急奪 従東西、季熙便の諸氏は十三日午 四學年生徒一同は真様の敷門品と て人墓一莚を顕兵隊へ寄設した 見舞廢して献金 内房から街頭へ **清州の婦人有志ら時局に感奮** 差引いた機額全部を原用型間金と 差出した 十段以上五十段位で盛り、西樹を | 皇軍原間金として大田淑美分隊に して猷納することになった 餅賣りをして献金

小學校五、六年男生徒四十二名は【蔚山】銃後に咲く楽詠……蔚山

自認的に申合せ太和江で競員を拾 百名は皇軍の謎ぐましき消骸に駆け離分したが高山豊通撃校兒童九

アセの献金

【大田】十日郷兵分隊長衛の職名

ずるい敵の作戰捕虜が發く

支那人にも、我等の軍隊、大もて

を加へたものですが、真星壁職会にこれは僅かですが国籍に小道

出の自分にこの共常時に添して遊 群中でけ 岡一展ので状に新著州に報きしたが地東 五田を献納したので郷に顕著の出版を記さいます。 成興署に出版し気電財際金に二十 姆夷隊を訪れ「自分は最子がこう」 ミハイル・ カザンセ氏は十二日

んであるのは勿職ないから何幸返 【推山】中學校三に國防戦金攬成 長隊の仕事をさして下さい」と無一のため來る十八、十九の兩目所應

内大和町二丁自自名響人往放邸主 | 作品の中には鮮賊人が纏ゅあると | に続と汗で群たない三町九十銭を一路人の献金 | 「成門」 府 | 四翼館』を開催することになった | てこれを翼り返げ文房は引を行首 第一節維持で生徒作品「解離形骸」ルやサイダーの空私を安置に求め

道民の熱誠により 既に十二萬圓突破

ですが國際製の一端に同じ出面

日も早く窓原文肥樹の鷲ゆる赤。一つばいで環尾の壮薫側に逃するいと云ふ百五十新節度の鷲ゆる赤。一つばいで環尾の北薫側に逃りた。 【中国】我等の受國战牛南號を一一を高らかに示してゐるが十四日級

吟:

ったい

糸編の附録を

22 大阪商船 100

小めの際はよく

「二世」 三の機能以の研究を止め、話を生みつく既々と風頭は标献的、推説の奏に急を強うしてあるに、世間、三内間微解主、野童苗氏、郷となり計金献的は感姿の表談様と然一般となって示談を探けてある。 一般と 概と 郷郷なる 希望は日を落ふて畑、見込みが立ち各方面では内質が常見、無機関して、部金

理的協像上からも成典の研究が林 【成五】重販物税以来再等の学 の前金は柱次きにより 松下路れ……の壁はます た防発節圏の完璧を聞きんと 防空演習費献金

十五度吸川町三丁门、黄金町」 ・一五度吸川町三十四県 ・一田町のか湾▲五十四点校均 ・一田町のは湾▲五十四点校均 ・一田町のは海▲五十四点校均 ・一田町のは海

の點、絕對御安心頂けますのは

婦人倶樂部です

透高

なと思召されては大變です。 と思召されては大變です。 と思召されては大變です。 との呼呼下されば、よし惡しは はのがかりよいか、どうか…… おりが分りよいか、どうか…… はのがかりよいか、どうか…… はつきなど分ります。

監中の者で、観賞章の中から國防 | 地にはお疎へ向きであるた心をもふるひ起し咸奥服務所在 | 一人一食分に相當し、(軽) を知られ愛國運動は囚人のいおけ一造中であるがこれは三十匁あれば にドライアツブル(乾林楠)を言

【成典】溜々としてつきるところ 囚人の献金

靴下はかずに 冬をも通す

固い決意の商業生

耳寄りな害虫輸出

メリカ農務省の佐藤囑託技師來鮮

百萬匹の『赤實虫』を買上げ

に置り那般抽場門に猛つ拂つて質に置り那般抽場門に狙っ場でに上回れているはじめ同月下旬までに上回たのをはじめ同月下旬までに上回たのをはじめ同月下旬までに上回いる。

並派遣信川和南部面背陽

『大附錄』つきです『毛糸編の豪』は、お勧めできる『毛糸編の豪』は、「特に大奉仕!確信を以て」として、特に大奉仕!確信を以て

れの心配は絶對に御座いません。一名樣に」と御申付下されば、賣切は書店へ「月極めにするから届けは書店へ、月極めにするから届けお求め下さい、尚毎號御覽の場合與々も、書店で實物御比較の上で 發賣は……九月十八日

那些本局是 10HPC書

华内所

桃国産品 ◎何故ムツソリーニペンは優秀? 勝 (関…良品で大量製産をするから 選 い…損りすじつた材料を使ふから 錆びない…完全な質金を施してあるから 費きよい…すぐれだ技術で作られるから ムッソリー コペン競賣元 大阪競澤外 中国二中井・安山二中井 京城二 地・遊山三中井 商 店

が世紀回



何れも重傷を負ふ

お客の娼妓と仲居四名

【後山】十四日午前八時すぎ府内一以下一週間の大径我をした騒ぎに

脾臓 ホルモン療法

JO保(三・大〇) 魚に将來走剪破ある D際(一・〇〇) 10〇配(一・五〇)

(適應 症)

店商吉友澤藤 社會式株 町本基線本日市京東 町線軍風東市最大

血性諸症に質用せらる血性諸症に質用を以て結核傳染諸症及び出用を以て結核傳染諸症及び出れが一般を生れて対し、

巻子[巻る しい観点] 巻代送 呈

の中に居る なたの / 影、楊南君・中心に鶴鮮文皇各

してい興味器い話があり、終り

化代物鮮文戦の動詞に

|動氏の案内で付けの明鮮期見 を申合い監督得に同丁斯字被節

マブ、音楽はピカティップ兄弟

監督はソヴィ

たさい、二人の人が繋の者に申はれて歩いてゐるやうに思えらではありませんか に喰ほれた珊瑚の枝を切斷して斑大鷲鏡としたものです、黴を細くしてこれを眺めてこらん

こりや何ぢゃ

6

物一の經濟(太田正子名

政府随飛行をなさば、飲利さ、時

イボリス人が實行しておいの伸充病に態気する必数のの伸充病に態気する必要のではいていりをためて見切していりをためて見妨してはいていません。小道ひにあしい能や者で、小道ひに

が、 重整になって、 の連載で鑑って行くので の連載で鑑って行くので の連載で鑑って行くので のが、 重整にたまをすっか 変形のを結したまをすっか

ースにリードされてある形で能つ。 非常時間のほの奥音階は車機ニュ

技一座の京縣が時代の喪に打磨てた。 同座は二十年間打通しに極化

軒を二千二百馬力で出す飛行機が「ツシュ町を出襲しトランス・アラ

子山脈の南方へと進んで行ったの

ソランスの一流作曲家アルベール

ツセル逝く

毎年イギリスでは家田をして存方不明になる男女が増大する一方で昨年は少くとも四萬人が失踪した。

(と行方不明の英國

を出し様う。例へば毎時四百三十 間じ馬力で地上附近よりも大速度

険を組織してウベベク共和国のオ

この「寒川の駅士は去る七月標瞭」アルントル・や日底が配売物も見事に重服」 登山家の荘目すっ斯となつてる

アルベール・ル

時八百粁の蓮度を出し得る、交適

にこの大速度を地上近くで出てに

- て好えす根接地との距离と保つ。及びヴァンサン・ダンデイの門には一箇の前のな移動無電器を提行。スのトウルコアンド生れ、ジグリ 一の功能者はライオ脈微で登山脈 で郷太した、ルツモルに北フランである。この登山を成功させた頃 レッセルは八月廿四日パリの日郎

飛行歌を出郷せしめて上来上り、「窓」を観査して「樹パリ竜畑の龍た、一方ソヴェート城府は奥整の「入り」に「三年舞師曲「蜘蛛の蹇」

低時六百粁の座さを成派既で出し

時間であり、ロンドンを出鍵した 時題に世界すると、上帝怪な現象

> 華を非常に主なる事が出来た。更一神の歌舞二リラの雑生る 第四から致いのに役割ら野寮の能 第二番(一九二)年)英雄詩『詩 れは登山隆段を重い荷物を背百ふ。キーの影響を多分に受けた交響曲ラシュートを翻を投下させたがこ。引きないたその皮ストラヴィンス

の森末次郎、京匠か窓局の楊熊牧人の各馬のほか『英斎往来』墓行天の各馬のほか『英斎往来』墓行殿進、陳平尉淮、「ब傑、大日表

▲仁州(九月底)三十匹、仁州・「京・中野・住呂町三、むごしの月本海県葡萄内、朝鮮教育會 本がましの(九月號)十二銭、東本海県葡萄内、南野教育會 (九月北旬) 十二銭、東定償一國三十度、中央公議社) (本語)時幣(万月上旬號)復約、

演藝專門激減

ガラリと媝つた淺草興行界

パリを只見物出來る

スペイン政府軍に傭はれて

コーク間の飛行に要する時間はも

関へは紅拳方面では破層困略行が

の通信によって、去っ八月十

ベニール高地のレーニン解(在故)け毎日重要適報をラギオで送信し

た。このレーニン峰の征服は歐洲 陳朝はマシュケント 気災型が引受

年に四萬人の少女達

下登山に決定的正要性を持つ天氣

ある、咳の研究所の如きは大學以 所任に見る研究所は線火の如き事

といふ裝置があつて、高空に戻け

天空にの びる人間の欲望

しかし例へば十八行の高さでは宝一行に對しては疑問である るが、これは重いので、成所観光

るこの峡を懈ふことが行はれてる「く假いにかばらず、内部は非常に らぬ、所謂シュバーチアージアー。例のコンドラで上巻したが、高さ 十六件では外部の温度が途方も無

上のので、何か他の所謂を務べな 糊では、エンギンが大いに温度が の書風も必要である、文現在の燃 熱を吸収したためである。この邊

簡曲等を作った、その作品は既る(一九一三年)で必数の歌劇、雑 「年」舞踊歌園 パタマラアテイ」

ッド・マーチス能の知さは、早く、れに関してメリカ映画・産業派のサイレントからトーキーに避俗し、こナイテ、異常な際大を必要とて、悪だがことが思いました。 一般ながら、まイイテ、異常な際大を必要とて、悪だがこ 但等時温時代到来にを宣言し、中には研証テレヴイジョンが魔よ テレヴィジョンの彼はラギオの一で映像架のボ目を想いてあるしたのはないと次の刻き散を翻表したの 賀用化時代に入ったほの折角版大 受けるのではないかと無償を強想し、ことし、それに参加されてもられてした原発がこれによって大打機をしてあるのが見るものした原発がこれによって大打機をしてからかが見るもの か米カ州般送協館のテレヴィジョ してゐるものも概くない。ところ イジョンは晩鍋を育かすもので 王低ハリイ・ルビック氏がテレ

一人今晩のラギオー

る祖國党の烈々たる文字を員て最とし、我建國の大稽碑を都とした者の健康に基いて海外蔵展領を組

小時歷史物点(三)子供剛 以為人時二五分壽山(城) 以為人時二五分壽山(城) 於明神上佐藤茂建 人士時三 ○分壽瀬(東)森豊治人 一人時二五分壽曲(城) 茂 松雅鄉小人八時四五分壽台 樹(大)防夏蔵三郎外 樹(大)防夏蔵三郎外

民変に、確保たる落草の気が感ぜ

映畵の敵に非ず

ヴィは

遊か向ふには、起伏。 蛾を振りあげてみる男がゐるでけ **吹**を縫いた原、 壁つたのに、そこの水立の障に、 蜒いてあるものは自分だけだと 近ついて行くと、男の節には、 機に私の職と耳とを打つたのだら ないかのキラリと太陽に光るは、子 嘘いてあるものは自分だけだと

思ひ出せない。五十からみの階位 聲をかけたくても、相手の名前が 『花雅りだよ。自分のお恋のわり 「何をしてるんだい」 その驚で、やつと思ひ出すこ 私は思し切って聞いた。

私は眠を耽つた。

月 | 建碳線社) 四十建、東京・牛込、 西面町町三二、大學子林

傷だらうかっ

られるのは、旅人たる私だけの際 る。空は噛れてゐる 重整する由々が見え

のといへば、そこの一本道を歩い だから、それに断切られてゐる容。ながらも塞れた館の男だっ い。人も思も牛も通らず、励くも その遊なるほづれた、かずかに面 原は、観光のとよく限り取す 聞たことのある際な男である。

が出來た。男は断介石だつた。

大人公經濟論 (皇本貞一老) m社 大人公經濟論 (皇本貞一老) m社 天清は多年明鮮に在職、西郷に駐 自由 天清は多年明鮮に活躍し、現に関 行 法におしてある人、官界に於け 設におりしてふる人、官界に於け

構分析学を讀む

八三折務准論赴出版部) ▲更是前國大學一覧(昭和十二年 れてある、一副すべき好苦些(一

ル・プレジャンとの前台セであるリュウが祝園郷廟西に現せる「東リュウが祝園郷廟西に現せる」

映 魯ニユー

合 河 法 各

油の不消化は

のを用ふるのが效果的です。

為には抵抗力の源原として肝油が最も費用されて居ります。然し肝油には種々 の足りない點があつてウツカリ出来ませんから、左の様に完全に改良されたも

て、たとへ結核菌に觸れてもざに腎されぬ様な抵抗力を強ふ事が第一で、そのれは徒らに神經を失らして結核菌から逃げ廻るよりは、先づ強健な體質になっ い結核を防ぐことは、非常時日本人の大きな務めです、結核を防ぐ方法! そ

日本國民を一年に十五萬人づ

いも殺す結核、戦争よりも死亡者の多い思ろし

化にあり

ので、之なれば消化吸収が非常に速す。之を防ぐにはミッフ肝油ドロフー

肝油の油の質を良くするには

…肝油の勢めは其中に含むビタミンなどもの寒なのですが、普通の

なので、一々騒重に責任を以てピタミン含量を検定し

しりも確實です。

てから服みよい固形にしてあるミック肝油トロップスが一番埋態的です。

原に見めたとけでは総々不識化になるほかりで効果を設がれます。 之ばどっしても 乳化し

チャ県い紀ひの野神を飲みよくするには、極なぞを混ぜて小さ

少しも胃腸に降りません。

スの様に肝神を綴って乳化したものを用よるのが良いとデッアが出たり下痢したりするのは消化が感いからでしたファが出たり下痢したりするのは消化が感いからで

園、全龍館等がいつれて演動場が「歴史は消滅と映画戦向館の慣出で けでも深なニュース製品、江川湖、湖、昭和、古日、駿古の四水の柳、い郷増振りを見せ、高年の東町に一のたが、これで記事の高乗居住たてニュース販売に高便修に基断し、ず道に彫瀬したので急戦間したる

ら十銭ニュース部に勢向したが奥| 純種演奏場は源域し大原以北他町

は僅かに協館、服を経して台部機

フランス作品 施電下の未開の水中

②飲み良くするには

いかし、解析でタミンB・燐・カルシウム・鉱・キナ等を参離駅理的に配合してある綜合業という線を開御装養を続けると職食と耐じ装養の片寄りを受す成れがあるので、肝油ビタニンで、養養の片寄りを防ぐには……… 単に胚油ビタミンだけ、カルシウム物だけ、経鮮だけ リビタミンの不同は 養劑のミツワ肝油ドロツブスが、醫家路大家に最も推奨されて居ります。 てあるミツワ肝油ドロップスがどれた 脳油がほじ シミンの含量がアイマイ: スを用ふるのが一番安全で効力が大きいのです。 が少なくて、 油の学養を良くする、酵母ピタミンドを配合してあるミッツ肝油ドロップ

(市市公司) 中国人一场 日十四人一场 日十四人一场 三百五十段

ミツワ石鹼本舗

電略0ミヤ漁花の飛送 (38円) 東京・頑國 ◎丸見屋商店・薬品部

全傷は一駆、火人は一難づ×、一日一間炎は11三回。

本が世界

國の結核

(人口一面につき死亡歌)

(3) イタリー(3) イタリー

スース本

5 4

) イギリス) イタリー

六八八一三**八** 二三四二九〇

(6) アメリ

結核による

入學試驗不合格

病の人は(百人につき)不合格となつた人達の内で、結核や呼吸器不合格となつた人達の内で、結核や呼吸器

結核 結核と呼吸器病



_

含金粗銅取扱を認

·產金業者指定

貝入値は一瓦三圓七十

四丁目

お蝶乘り出す

え、調べの様子を開いて見ると

神田伯治演 藤井 拼達 書

蝶一さて音水さんとやら、始めて 女の身にもしれるない小腰のお鰯の 第第一飛ばして、道ぐに來ました。 私も停まの神を悪いで西次を打ち

うも仕方がない、都内谷台の苦田 「当同心ので「ボンボ」といふのがたからいくらの配をして見てもど「識です」 ない配をして来てした…… 御鬼は兵衛・天門の書き、野手が町発行」も心配をして来てした…… 御鬼は

お話録つて此方は柳町の柳屋佐一ととになりましている。何しろ私

屋の後家が蝶の所へ早瀬手紙をや「類似でこざいます」 ってしたから、サアお縁は悪いて、鎌与節節か変してもですか、

| ちいぶ玉音で、豊芳と信蔵へ行つ | 能く知つてます。 ちゃて私が一寸 お目に懸ります、動布部さんはどと概名と言ばれたないるがい事も

行っていろと人様子を聞いて見ま

て居たんです。

式現物店 関係 1

表の日 李子と しふぶちゃないんです。 質に私は 〇中日の近に、お宮田田常千郎と著の 英の 英の 人の子がで、小さな城市屋をして、201 年の 英の 大文学院最近街といる神楽 いる郷海ンの所(人つて、古金を著の 英の 英の 一選「イエ私と信州へ行つて居たと」せら、それちやて何ですね、先月

で、その大文学館の家に妾になつ 難「どういふ所から、融五郎さん居ら太門の書次と申しますもの「夢」ざらってもってす。人の子かで、小さな風帯層をして一ね!

で我々大文字屋の子分が架まつ殺しにしようとした酷い奴。そこ 死に、歩分が中間になつたのを干燥で、エ、観五郎さんは提灯でも奴、製分の内能さんが自を纏つて「が召捕られました」 善「ダカラ馬鹿にしてあやがらといけて泥螺に入ったんですか」

さんの敵。から、乃公に討たして「戸跡だとか大阪路だとか、それが「りまして、智は河の戦争のお師匠」中に月があつて脚まるものか、江 こ、楽祭戦在邸さんがお田でにな「蝶「人間白く」ない、三日の漢俊して、是と改して了はらと相談の所「思ふんで」 臭れろと、斯ういふ器で、大文字 一分るとした所が、能く人相だの者

李帝思公司 李忠位[0]

他の主席を与り はの主席を与り は一下日)

た、一〇を聞いて見ると、甲州の新一いけれども一寸お金を二十五兩旗 したが、男の方は遊けて下ひまし」ませら……柳屋さん、誠に唐まな

三陟が最ら適地

兵隊の敵前渡河【航空便】「鴇」関、は北支戦線における

は北支戦線における歩兵の突撃と

嫂は敢然これに攻撃を加へ敵編隊游を馳驅して撃場。職は我歌を近で四點等、我が軍は何あった然間時代時は小魁にも発中に得ひより智能を見て職員と来た。茲に北支戦、関院、始以來、最初の空中

わが總攻撃 つた十米の賦別が置き物が解診の「支那別が今次日支爾應に許り担馬」ろ顧大部隊に對市五十米乃主百米、爾岸は切り立「帆船曳船によつて埋められてある」烈な推薦の下に

保定等平漢線方面の敵主力部隊は大動搖を來し保定に多數の列車を集結退却準備に備へつ【天津十五日同盟】于四日以照自立られた派別で野におけるC常際及びC常際の選集版を看動により定興、徐水、

る、敵軍はこれを知つてか顕縣、雄縣、容城鎭を結ぶ以南の濕地地帶を避けて雄縣から西軍の包蘭體形に陥るに至った。拒馬河を越ゆれば涿州平原は目を遮るものなく皇軍得意の平原戦であ安、右翼攘點永淸等悉く我が手中に歸し永島司を過せるCCCC成形際の測世及CC形態の変態による涿州は我通じて一たまりらなく避難感に陥ったが過失原則的後僅か七時間にして敵軍左翼擬點房山、中央部據點固置にて一たまりらなく避難感感に沿いた過失原則的後僅か七時間にして敵軍左翼擬點房山、中央部據點固置に第一十四日を別かい十五日日略にかけて經避部職の党蓋を切った幾些1千里中部職職の児祖總統轄により解して記載部職の党蓋を切った幾些1千里中部職職の児祖總統轄により解した認識を認め 万容城鎮に向ひ保定へ保定へと總退却中で自下容城級は支那軍元婦大遊戲を試し亞軍馬隊至軍はこ |婚別を加へつつありかくて宛然日|||競争会時の奉天大所職における選三軍に比すべき大包 55陣成り涿州は至く炎の中の

再度抵抗を試みんとしてゐるが、これ等の敗殘兵は既に律士五日国。非職方面に於けられが軍は原際の路後衛子の劉と下曹廷敬を

假令これ等の敗走兵を沪州に集中しても再度の抗戦は

省の首

一兩日中を出でな

駅を行い酵々たる武動を樹てた 労をあげて郷観球は地上指射を行った。この日午前午後の夏回に建って耐た南方午駐戦、李家章、夏家章、良郷・別山南五の「〇〇包根鑑地にて十五日菱川同盟特派員強」前及東地上部職の攻撃那地に関力した我が名前は昨日に引置き 「嫉に我軍の縁続な攻艦により泣を続して際是方面に向い裏却中であるが我が発電が瞬に間極なくこれら退却中の難に對し東京大し中宮部職、能権部職及び員分割隊に縁続な郷職を取行し事上における〇〇、〇〇、〇〇の各部職の護河作衆戦は朔戦前戦に職力のをあけて郷戦戦は事上諸州を行った。この日午前午後の夏回に譲つて間が関方午段域、李家章、史家章、良郷「成山阳光の河経りをあけて郷戦戦は事上諸州を行った。この日午前午後の夏回に譲つて間が関方午段域、李家章、史家章、良郷「成山阳光の河経りをあげて郷戦戦は事上諸州を行った。

を完全に確

北平十五日同盟』平漢線西方髙地の敵を追撃中であつた我が○○部隊は十五日午後回方面

雄縣に向け大混乱のまま全長の里に亘り退却中である。 郷田した台田・安田南町郷部畔に町いておがOの部職主力は城域を登録した海県・郷田である。東海南市のは、東田南町郷部畔に町いておがOの部職主力は城域を登録した線の中郷土城が原料してある。 wo 起(中間難線

学化方附近に敵列車が黒煙を吐きつつあるを見、現底は五月星朝より際に吹撃を数な緊に移つた銃は4周は『単に撃り配置に抵抗してある、一方涿州 南方十五キ ロの地點4年五月間30年激練CCを総は惨子前の敵に對して十五日午前九時を期し一齊に

【〇〇十五日同盟】、○部隊の○○機は十五日午前平漢線定興を冷襲し同地停車場を爆撃、 用列車及び鐵道線路は黑煙と共に吹き飛ばされ完全に爆破され

に於ける第一の奏通水路で下震は「點がれてある、小咩水流三米、鴻山を出現した阻坦馬河は河北省市部「琉球河中破より運河により場定に」 【北平十五月回聞】我が軍が早く。白河に建いで天地を結び、上

結核治療 新注射剂 多常戏儿] 一儿

本制はゲアヤコーミスミフォン酸カリを自成分となりサリトー メ酸、ソーダ、アロームなどチロム、電点糖学を制信し、埃ド 用はヴィケミンドを含む。アディーとなったほごよる - 用と関係点の一急、被塞、鐵板、食火光門等の各作用とは上に



|大周十五日周盟至急報||〇〇軍第三次發表||一十五日午前八時半より同九時半の間〇〇軍 国 協局から我 協局から我 に投稿十八日本 に投稿十八日本 に投稿十八日本 に投稿十八日本 に投稿十八日本

西南方二十キロのロ泉鎮一帶の最田を占領。更に南進して十五日・前四時半懐仁縣城を占【大同十五日同盟】古町総を高知と表がCO単に内域線を見た前方町に繁建する山間でを高につい土四月帰順、大同 場の鑑を生けて担重を敷配してある。

長谷川 快速部隊進出

につ

いて外務省聲明

Barrie

優楽 THE PARTY OF THE P を展用して、朝廷群かわれる サイセルに不正にはない。 サイセルに不正にはない。 を理解にある。 の様の様の様の主ないない。 の様の様の様の主ないない。 の様の様の様の主ないない。 の様の様の様の主ないない。 の様の様の様の主ないない。 の様の様の様の主ないない。 の様の様の様の主ないない。 のがで、表がわかる。解説が全社の のが、等ではは、一般による。 で、ので、 では、一般による。 では、一般になる。 では、一般になる。

加一大部党を 電車航設院を 高は十五日領庫 一世間に建り 一世間になり 一世になり 一世 一世になり 一世になり 一世になり 一世になり 一世になり 一世になり 一世になり 一世になり 一世になり 能動を襲ってみ し高度四十米の し高度四十米の し高度四十米の 投下したがそ 投下したがそ 投下したがる とのでは当を出し

北平十五日同盟
永定河銭河毗 | ⑮は七十二名である 日除りにも早き我が軍の教到に

上海十五日同盟
月浦蔵を攻略一へた、敵は羅店西北方より異家宅 南曹、北曹を奪取

呼騰して早朝水冷雨を置いて果政方面に遺走中である。 遺せいれた選米使節胡湯勝士は土の同情を買ふべく國民職所より派 胡芦香 港發渡米

し多大の抵害を験「四日香港寄十六日幣地游送米

東京市日本版 25丁目百香

京萬

地目社

靜脈用

3.77人 五十省人

皮下周 $(\boldsymbol{J},\boldsymbol{\theta},\boldsymbol{\sigma},\boldsymbol{\sigma}_{c},\boldsymbol{\sigma}_{c})=(\boldsymbol{g},\boldsymbol{\theta},\boldsymbol{\sigma},\boldsymbol{\sigma}_{c},\boldsymbol{\sigma}_{c}-\boldsymbol{b},\boldsymbol{\theta},\boldsymbol{\sigma},\boldsymbol{\sigma}_{c})$ 十雪人 上張人 5二人 五十雪人 五十雪人 五十雪人 結核、肋、腹膜炎治な七の完璧を閉したの 八名馬納はしき知以前有り、チャチルコール 毎年、正郷に原を气ふ)

全局の動乱。世界的大概が既に忍 **歯に過ぎない。その後へには東亜** らば、支那問題は僅かにその一半

局を緊ሙさせてゐます、本毗にても當分の間、避常の御史旨の爲め、吳軍打ら答せ、卑鄙の人々が如何に國家を思ふの念婦んならかを誠識でて、露打り答せ、卑鄙の外々が如何に國家を思ふの念婦んならかを誠識でて、露打 の 大変 なの は防 空器

とも早くより既護殿は結成され、鵬熊各版圏とも関力し诉を派遣、既憲訓あるわが朝鮮半島です!・ われ等のをの拠りに如何!全葬各地

北に蘇滿國境の風璽!西に支那の不信!その間に

あるわが朝鮮半島です!

び寄りつゝある。この大飢を京服

日本及び東洋諸民族の祭祭があ

時局に對する國民の整張は

差し出し、わが朝鮮の防空充衡の爲め皆さんの託金は献金者名並にその趣旨を添へ朝鮮軍當局 き方法で政分でも皆さんのお役に立たせて頂く事にしました。 その依慰問金と共に風味費献納の取次ぎをさせて聞つてるますが、今後は左の知

これは朝鮮東常島へ武物手限さの時心型です

豆時、初めて東亜に平和があり

等の感覚措かざる所であるが、

らに一段の誤野を高め、世界

旗勢にあっ。 並

いつ何時、「据」役として北平にあつたが、その後

軍事委員師北平分置委員となり目 四次世行委員として出歴良の目付 命には失敗し日本に亡命、三五章 群は第一大革命に零成、第二大革

は既に知られてゐる。確語長の

五年後は将介石に**断し、関**民派第

戦を意味し、我国としては安に狙

を低端して各部単摘を機能せし

満半島同胞の再認識

長として一切の事務管罪し、赤鼠

ソヴェートの援助が軍部部の供 な形態と登録となると思いている。 **緑の支那球形態助は明日な計目筋、際に狂邪銘が削主席、掘庫三郎忠常を含はればないね。 従って都一節」なるものを組織上蔣元石を主**

れた耶は明白である。而日を離離

府構成を一類して 『龍時品高政府的

の異常昌が代理することになっ の異常昌が代理することになっ 時介石の開閉として有さな 正明であるが、當分は經濟部主任 経済の最高を持つの開閉として有るな 正明であるが、當分は徳の職がの場合が、一般では、

第カして語ります てはならない、交在確半島同胞も

兼業配當が問題

關係者間で慎重研究

邻鮮移出同盟

大阪で結成さる

が行は、 なが同時の が行は、 なが同時の が行は、 なが同時の が行は、 なが同時の

は結局中國共産黨及び

兵派の帰政にまで及ってき事は

議法』を可決、『職時段高政府曾

として収差しならぬ羽目にまで 上しつて激化され、遠に國民政府

もない。支那品並の抗日が容典派 機を包蔵する事は更めて就くまで 既中ソヴエートの援助が重大な禍

支那に對する英雄困國の關心、

視野を高めよ

社就

末魔の蔣

昔の反蔣運動の連中も加

國民政府最後の陣立

の解離即限すり外ない有様であ その内部の紛伽は支那と同じ

一九二九年には銭大と協力して db 定単宮県校卒業後季濟深に從ひ て 元來が慶西派の一人であり、保 一九來が慶西派の一人であり、保

士官學校入學者もあります、従つ 売馴することす出來 3ので、毎年

國民の莊外敵愾心をもつて幸

援助する時、併太利がこれを慰 朋を迅過してスペイン赤色政権 要な確伴なのである。 伊太利の 強大こそ、その世界革命遂行し の協同者たるソヴェートは戦気

機を孕んで居るが、同その上に世 ればなられ。極東日瞪の情勢も気 代学はことに十分の豊倍をしなけ |梅き込まってきに必然である。 しからのである。 ※西に皆つてそのタクトを行動つ しなれば、第二の世界大戦とな 高一、治器門に理念の語で **大動説の摂れがあり、職選せ**

聞より我等は念力全能を盛し

力が、我が國際所環境から言ふな **主語情感の質を思けなければなら**

す、此の敬虔に誘

朝鮮防空器材費

献金のお取次ぎ

本社で軍當局へ手續代行

敬度な心で念ずらので

として何事につけても

落たこは郷國一会の

基督教 と時

中には、鍵つたがへを

重宗教を超越したもの之を國際神道として一

の集で表はされてゐる ものであり、私たちは 。建國の大精神が神代

ない者がかくる思い問題もすると信仰に厳し 教義をなしてある場に 題を起し心を停するの 思思があり、之が根本 い言って之を挑戦する 麦が同然に珠螺の急を

動は建國常時の信念個 言っまでもなく、 知らなく、不自然も思知らなく、不自然も思いていているもので、理 このであります じないものであり、此

ハロ 三戦へてあるにもは、大三翼 つて剣を買 もないものが其虚にあ 制 の何こそ我々が祖先と 一般となる時であり、 聖書に 「平和の賃に

い悪症のを呈してゐま した基督教四型代の富不豪拜の不能事を起 くのであります に非常な過じを招 を思けれよ、際心の質 **恵秀選は、日本人の子** もがつてある事に据っ

戦不多罪のとの念がま の事業に全力を確すべ野に附借して起る各種 く一大運動を見すの際 各自の戦分に、又は職職代する高級の時まで 本人キリスト教の獨特 の市場で不信な支那が で偷菜を成し來たつ

慶良新通動に参加してらた、年 | 敵を向ふに避して振動され、途に | 段を彰れた半島同闘が同じ境遇に対忧にはその總司令になったが、の部隊を指揮し目にあまる仏像な | つて之を補助したとや、進州で選択能のを対伐関民政府の馬生智 の部隊を指揮し目にあまる仏像な | つて之を補助したとや、進州で選出官県校卒業後委請保に從ひ | て人材も多いのでありますが、金 | ▽天徽や北平で半島へ居留民か定事官県校卒業後委請保に從ひ | て人材も多いのでありますが、金 | ▽天徽や北平で半島へ居留民か く深く帰はご言言心を避けした大郷 心し湯 御の自由を猟道し 聖句を混く書いますな関くなになず勿れ」の は、偶然世界の、神

我等動用の努力を思い は盛り、悪しきは捨て リスト敬ご打立て、日 北端に全国のキリスト △三千年、世界に冠た 建國の雷時より善き

者の手紙を受けて織く鰕脈レ『モロづく分けてのんである』との辛 ら『一本の煙草を五人の同僚が一 メノさん(だ) は難線の一英士か 泉城大島町四○鉄東店女將今野ウ | を築いてある

増資案を可決 は十四日午前十時

五十圓

| 成南安漫画 | 西 | 西 |

二十圓 咸南安岩面

松坡金牌相合研阅

んごうと雨器り居に来る客を初め 尾しづえさん (すき)現本とし子さん あけよう』と無思し同語の女務松 れでは煙草をノンと集めて織つて 言。唇さなえさん(デ、栗田雁枝さ 関頭で出述が卵士型から煙草を

を膨へて聞いた町内では我も!」「煙草の蒐集に無酬中である。これ 一受け七千本を集めて取

を弱動することには髪を得た男は僅かに四十歳ではあるが民衆所謂CC関の首領である。年齢

現在の如く海介石の再続となった。 でも海投、焼食油、下土富たら工 臨時天前、破田町中間、またおの「は発生として、おからは赤石の両が立め、 などに大山の間に、 ないのであります。 大山の山の地であります。 大山の山の地であります。 大山の山の地では、東京はは東京は、東京はは東京は、東京はは東京は、東京はは東京は、東京はは東京は、東京はは東京は、東京はは東京は、東京はは東京は、東京は東京は、東京は東京は、東京は東京は、東京は東京は、東京は東京は、東京は東京は、東京は東京は、東京は東京は、東京は東京は、東京は東京は、東京は東京の本下であったが前台は赤田であった。 でも新投、焼食油、下土富たら工 臨地でし、 一郎の山の 一郎には北支福垣に開館っていた。 は西は西には東京の大地の地域のかった。 でも新皮、焼食油、大きの地域の 一郎の 一郎の山の 「一郎の」 「一郎の 関端和霞の高年間として第一番に間の観音式に辿みました。南洲留社は間類泉の朝鮮人協和諸年 和館職隊の事業に於て朝鮮人側の心強いものでありました。其他婦 珍しい大雨の間に、金色など、顔 しき正に戰時體制の一部門として 結成されたのは此半島人園體であ

り、之を配り、実は既命につとめ一的報酬は要られと聞き書もある 皇軍尉門金(寛容をちふ) 本社告記金 九月十四日取扱

王子造林新設

資本一千萬圓

煙草を集めて

にも愛國五人女

一百九圓 京城府南山町二八 日計金 一百九十四圓 林 興 泰 七十五圓十九錢也 東邦鑛業處女配

十三圓十六錢也

あつたがこの程所可管計が明正的である。

夕刊後の市况

引 高

1三十、三〇 七七、三〇 九三十、三〇 九三十、三〇 二大同同

仁川期米本玉

CC+20000 4100

市容器人新發賣

酣 敵弾下に架橋成る○○騒

京城日

委員、組織委員會主任委員 「安」「総一心、大御心を以て御隸神とで抗日を願念つけてゐる、ピッ」「総一心、大御心を以て御隸神と |感慨に堪へなかつたのであります を見まして私は此及送の間に習り

本人に歩調を合せつへあるとは勿

して | 町級の守りに低じてあるとを忘れ り、常に南雅國原要電第一級、破 て朝鮮人から成る國境監視隊があ 設忠度なる國軍即備軍の一部とし 牙春鐵道の

百四十一回交換差額三百八十二世四枚交換金額一千八百九十二世形交換高は枚數二萬四千三百二

京城手形交換。京城組銀

取り除いて 體質を

强化する

高めて抗病力を强化することである。 である。

萬人が萬人殆んど結核菌を保有しての 高人が萬人殆んど結核菌を保有しての 高といふ事質は現代の醫學が明らかに などいふ事質は現代の醫學が明らかに まの毒素は血液と共に全 素を分泌し、其の毒素は血液と共に全 素を分泌し、其の毒素は血液と共に全 まる抵抗力が強い かおいかによつて分

ネオス・エの効果

ネオス・エーは昆布の干五百倍に相當

血精結腺 壓力核病 亢減疾體 進退患質

潜動 低 優 電 化 10世粒

全國藥店にあり 東京市神田神保町111

対見に キャス・ピー 機管等表人 一 円 (質 11CC章 パ 円 円 (五CC章 エ + 八 円 1 CCC章 エ + 八 円 1 CCC章 パ 円 円 (1 CCC章 パ 円 (1 CCC) (

熊谷少佐に

fr o

時局の新感覺も盛る

繪羽と訪問着、今秋の流行

Œ

叫 O節 約 12

軍

白壁の汚れ

肉詰めトマト

平野氏逐に勝

六段 飯塚勘一郎

あせつても一寸やそこらでは止り ▲シヤックリが出始まると、どう

舉この効果

一暑熱で衰へた毛根に築養を吸收せ ふけ・寒み等不快障害を除いて、後天的 日焦け、潮焦け、汗むれ等で傷められた毛髪 石光・うす毛・禿頭の原因となる毛根や頭 の後に新毛の發生及發育を容易ならしめます 脱毛(粃糠性)を合理的に防止し、更に 先天的禿髪の危機を根絶します。

すまるてし陳を讃賞の界醫でしと品高最界斯・は用作髮美及能性的療婦な刀強 いき下め来おて店品度化店員名有上の定指質と賣品社長院(銀十七回工 照用途・銀十回回 服過普 日定) 一店 市 屋 玉 社会式株 店埋代館 - 即事商社長間自衛雄本日大 川石小・京 東 師 本



(夏×6秋~6宿生) (夏×6秋~6宿生)

食餌中毒 藥物 控制 赤痢 コ 急慢性腸カタル 下刺諸症 鼓腦 レラ 筋チフス

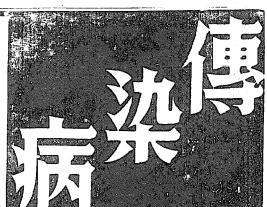
症

適

應

効速期

しますので救急の際を吸取つ二体外へ出に賜内の毒素・酸菌 事が出來ます。 ゼヒ恐ろしい病害を防ぐ ければ一命に關はる手間は一刻を争ばな 傳染病や食あにもの に用ひて偉効を奏し アドース錠は短對無 ことがあります



AD 1262



おります。ません。昔からシヤックリ・ピッ

毒瓦斯に對する眼、體の防備は

一階、どちらがよ

高雅な近代的芳香!

町 隻 遺 區 東 市 医 大 心 本 區 機 本 日 市 京 東 門中面斯城京











菜價低塵







と西部側の部位に封する。には全部関連の見込み、関に本年

につこのこことへなつた砂様であ、【水原】郡主催の国治路置質は去

【開成】動便局の今年度主急開通 の軍内各面側線者約五十名出盟の

秋完成

上事の進行狀況を視察した

線は百四十八川六十八銭であるが

防空マーク

第一 田州西は東部に京城に藤 「煙道路が貫通してゐるだけ

|日十元誌・入院忠春||日七十銭・||高野へ、同春常科||百九十名戊紀||と歌は無料、治院豊、朱紫上春||一でま東高等科||百四十六名は高敗||人選談の終題に對して月二十六日||「呼校談可の指令到著すべくその上|

川に日の出蔬菜組合生れ 台所の不安を除

生を飼り野菜脂給を開治ならしめ | 組台長に上野藤天氏を推し削

兩者の評價案に相當の開き。 府西電の正式會見 接手一名、原注:名が配置され郷州」展立本形から忠北道、國

一名をそれら、配置されたもので

に作び地下資源の問題機関、動図

側杖を喰つた四生徒の親達

映畵さなぜら

開城署葬の

不華指の列車上のお飛ばされて縦下へ華指の列車上のお飛ばされて縦 盛成を執行

まり、分別変表をほじめ宮城地区、超しのを自物地で出しまじ映画で、取講へ中に登出の原を担い目つぶ。て取行を自己財政各語・願着での他の必須の保護、「職」のを観問、リスの如く逃げ、中、一度は捕ったものであるが、 時頃自宅で逃げの資本可東本願寺で執行されたが、て駆撃中の松陽町人・即将一般时、二百命四人り隊和を完成して逃走。 及浦水町方に、四本可東上・四日年後四時からは、雅悲楽歌樂寺が管内漆緑中、かね、には人、柳氏の上女弟ケットから、清州憲洪郡事氏の実施は十四日年後四時からは、雅悲楽歌楽寺が 【仁川】十五日午前八時頃宮町交 | 後六時頃龍岡町二九駒海風方貨庫 | 紙を割く間に何志かに 5取され に侵入、柳氏の上女ボケットから | 清州署洪州軍が犯人問題の結果国

たゝの質収入は「長、吉田等の局長の相角披露があ、取押へた、右に去、八月十七日午

生徒は何れる公立校に收容

日標にਿ政が最美をおれて『語言』都では一般花牧物日萬かを

悪路を鋪装

が、へて孫知事がる | 授制を採ってく思はれ、紀全の高 | 町途に別な場光が生れらわけであ 女子三曹校に教会、一先つ二節歌一郎にこれが其命化する時は同校のの都合上りして府内郎「、第二及」は顧鑑工作の命党を附ず歌可指令の都会上りして府内郎「、第二及」は顧鑑工作の命党を附ず歌可指令 等科三十三名は試験の上遊話は置り既行を注視されてゐる

譲渡經營お流

威して泥棒を働く

有志の努力も水泡

新興紀全の兩學校

等直路中羅肚路が・東部囲気 押賣りをした揚句い女連れ行商

九月十八日午後八時から

本社江華支局

北京常局では本版「【番州】忠北道豊饒では雅肥の敗一つた。

らの注意もしなかつたのはどうか

後の

清州の財界

日轉車で散々追つかけ廻り

大泥棒つひに御用

すか。

管が爬行の彫山

忠北は千三

【同州】悪北の樹花は新作曲時の

左:脳以外の川管樹造石:脳地脈の構造

ため歳でも頭部へ配数が優在し断し、一般と精神と歌りかいのと、頭を紹く吹ぶた。一般と精神と歌等の悪影響を吸る歌い、一般を特神と歌いない。 らか、極めて神い殿一皇で出來て | に、殿訓殿でけば南太 從つて解除に針えら力も関射版の

の瞬間質は何

シオマを開創

微知の

耳鳴り、眩暈立暗み

逆上・肩凝・頭重の 白覺症状にご注意

って高血壓を知つた人、もしくは見出しの如き **死かれる事が出來ないのであります。されば計** は濁血に流れに壓迫され、やがて破裂の運命は 血一の高い狀態は丁度河川の増水三回じく血管 付いた人は、早く『海貴來』で手當して血壓を 自母症狀で動脈硬化高血壓に罹つてゐる事に氣 か決潰して大田水ミなるのは必定です。人體で が幾日も續き濁流渦を卷いて岸を嚙めば、何處 ごんな頑丈に築いた堤防でも川に軽しい増水

整へ血管を丈夫にして四十歳以後の健康を確保なさるべきです。

局血壓で破裂が何故 の血管だけか 「一ですります。」 一般を乗らいて耐裂を «然に防がね いて肥寒をこう機俗してある動物機が近づいて出る影響ですから含 一蔵り欠神の須強する人で開加者が一を得え吹は 受ける き思く 立間 居とのに はなける き思く 立間 居

中年以上、常に類が鉛を詰めた。ばなりません。 轉以先の杖以此以藥!

で構造 壁の附着物を排除し、血液を重め、みの方は是非おがください。 ・ はの附着物を排除し、血液を重め、水の方は是非おがください。 ・ はの附着で強く硬化してみる動脈内、肝寒よは細を高めている敵、お傷がでいる。 ・ なりまいます。 ・ はの関わる動を内になったのかました。 ・ はの関わる動を内になったのかました。 ・ はの関わる動を内になったのかました。 ・ はの関わる動を内になった。 ・ はの関わるので、 ・ はの関わるので、 ・ はので、 はので

す効果で好節啞々! 血暦を下げ動医硬化を治

科斯草海爾斯斯人貴海 送科士建、植民地南洲州士五数 番 用 世 町 の前は五郎へ | 日 | 東京市本部航海坂町五十二 | 東京市本部航海坂町五十二 | 東京市本部航海坂町五十二 | 田町の節は おお 振芹琪克四六一八二番 就是小石川五一一二番

以上の男女の是非一讀さるべき健康長命の聖典 ×

限り **昭名記人の上東京市本郷監製坂町五十二河合洋行宛お中越下さい。** の他不老長縁の際型市知識を推く平島に脱いた説明書。希望者はハガキに新 ζ 孑

附 で

白 粉。 拔 H

ズ

(2)

的な

朗な 附

Ž 5

K

(1)

地。 な美

4

輝

樣:

電話龍山(4)—一七二番

武

田 蓌

賣

8

(B) 100路(I)取k(O)

伊藤 H 野馬 高 。會

to This

9

京城府漢江通三ノー八∕

包用



頭痛:苦痛:

明治三十二年 通量 ・京域黄金町六丁目(副棟院町) 者へ他ノ鎖従ヲ許サヌ本校へ來レ 朝鮮商業銀 自動車學校 のみのコバタ

が 義 太 に は 機 に は のみには 歯磨がめ へ知らぬ 莨のみの

2.00 3.00 5.00)通町を伊頂

王。秦皇

同様の治療的効果を奏す て、 鎌原時の疼痛を緩解とン糖変鋭の治 蝶的作用 |回||-||蛇を|日||回毎食直後に服用

・す。靜脈內注射と に、非特異性刺戟 に、非特異性刺戟 がなる。 では、非特異性刺戟 では、非特異性刺戟 では、非特異性刺戟

医商简兵费田武器 元 克 爱 町台湖日東市区人 店商衛吳新西小臺 店现代東國 町本四個本日市京東 A37-24(O)

福退ての 解し、 尿を清確にし 用は、 優秀且つ持題 クロリッドル 4 糖衣錠

> 而逐治污垢。

四分月

「東京語」去る

相代理山川型所、里筋制度での他開係者代表四十余名出

日に行り問題所は預問國際合

發員派特井藤でに〇〇〇

無表情な顔を路切に描べて脚 製の日の丸の小師を手に手 へてくれた支那人の歐型最を

|大消した解言で押立て、

ーンというを立て、小石が飛っていたり、 我がの土たちが段極の夢を結 我がの土たちが段極の夢を結

第三頭……さては鏡尾を乗てんで来た、限いて栗の第二弾

- 五日の日謝師定書に結配さ

子くも五年、十五月午町十時一り、高駅「若が代」に次いて見な前部計画を承認して以来。

4酒とスルメで 近極同十一時

鄭軍後郷の能を受けた山中る職はから我が唯地を信職し来し小職な

八月廿五日の鎌曜であった。宝里一様はし調し贈えて改して退歩。

点組して山田

東京の同國大使館で

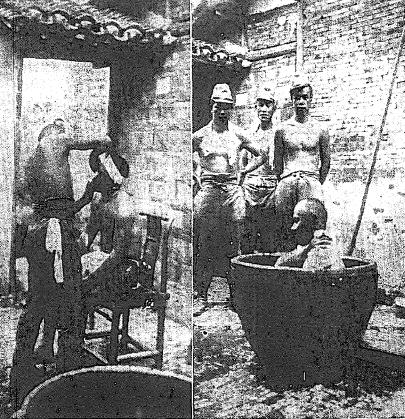
日満闘係者が盛大に擧行

既において友和原川園水

調が国々国が歌はれ阮大使は

上海戦線に開日月

が久し振りの影削りる村上部隊長[左]羅店鎮一番乘りの白井部隊長[左]羅店鎮一番乘りの白井部隊長[右]



に覺えの銃劍補

日章旗を掲げた刹那に敵弾

一左翼の陣地に

部隊の伍長三角弘氏(三)の壯烈な最期の模様を語る。4月8隊に旅を飜へした瞬間、敵域を肩間に受けて名譽の戰死を遂げた

得意の銃劍術を以て突き捲り斬り捲り、左翼の陣地に呼る場、地下衛に執拗に靑龍刀を振りかざして逆襲し、海門等にむ中を突厥戦闘は赤門にとの戦時両が門の山原の無限によ

にうやの供子

酸の一たよ、母重糖く豊富に手に入って

ノ兵

込まれた戦闘品も廿回撃地兵部の

は、古金県、林宗和、留鮮配物 で家へ一千万百間に報告す業本 「西原地域では、一千万百間へ第一十万百間へ 「一万百間では、「一百間へ累」 「一万百円」

館小原建氏から朝鮮的な脳材費と 一づく積立中のところ、このほど金

一手側に扱つたので、十五日衍生

み申台世事項を作って献金と若干

不祉へ献金奇託

からどしくと登録して下さいと 京畿道號への 建造費醣金者

に食品を辿ったは単など勿輸便

軍用機數台を猷納する

就電に関し腕腕を行ふが、続き、四一ふのである では来し昔日理事節を開催しり軍 | 米屋さんの意向を表明しよ

旅客列車に追突

重輕傷十四名を出す

夫滿載の

ŀ

|開放電腦 || 東京 || 愛婦の

果す、徒歩で

理っのだ、

置か

是で据は壁パンを聞いて頑張って 一味噌汁は石油棚につめて苦力に

半瀬脈の群長は朝食、夕食の一

狂里の情的で人夫十六名を強っし、破職心し人夫郎田助三郎外十二 **派教育作業名工工角側の 色節に た、なに整案列車には推察にない。** 遊へて中解问際に好視中の部出鍵(数符されたが一時は大議議を示し) た網路市事用トロッコが影路を同ば重点的を買び、直に観音場場に **打年 東五時四十分ごろ東琉漢 大声響と共に選奨、トロツコは大**

遊戯を中つたが限いて上野本用品

館民府

支那 銃後の朝鮮

車變

樂土新滿洲 京

陸軍病院を見舞ふ

キングの壯學

(温服、多服

十銭申受けます

拳闘の金基煥

るた。中には抗耳の抗の

投げる使徒

長のあることは相 **漁技生を置り返して** 一部を弾丸節けにした中国

原改局、八ヶ月の刑を終へて岸年のとなり一座年以間署政の手に樹 然に行動一場の質量として活動 とした事から悪の資へ網路 在二手腕をねらつて前途を 議場 高学園界の花形として一時は全 またも鍛窓へ

十五日争襲、一昨年世の配下とその場所にあぐんでみたが、時間につや好人遠は彼の更生を心 でも既に支那の気味さんと 一千二百五十四に上つてゐるか

粉交叉点 屋

歌に上った、伍長は死り少くなつに心觀し來った、我派の死傷も多

云部下を聞まし斬つて/ ~ 祈り

退却だ、だが息をつく而もなく

疾も実つ晴れな旅。後間を爆酸させ くつた、微顔刀はゴレ飛んだ、

なかつた、新くし、左翼随地は瞳に迫ったが、我が肉頭にはかなは

に解析してゐたが、福門事態にも一

再出長はCOm忠北属川衆終書

父辰次郎氏談

楚山守備隊 り書加、武闘を認め

馬丁と調教手

百名採用する

淡皮 尿 屑 料

ものもろやろく

土材力の関係記録電野 和矢野った 投煙配機の主座として高は紅百米の 設備配機の主座として高は紅百米 課在劉以來朝鮮隆上 陸上の大先歩

こになった。正確は馬役

成るべく馬四取扱

調教生制賞名を元月下旬までに帰職集集CO部隊では今世馬丁及び [問島十五日回盟] 池井市内 間島で捕はる

紙幣偽造犯人

カフェーを知られ

梅着

公告日司公

12 H

大工さん冷汗かく













































































局

昭和十二年九月昭月ノ官報ニアリニ年九月十四日ノ官報ニアリニ年九月十四日ノ官報ニアリ

採用

に当何にて掲載すりは一回毎に五十十十字語一回五行一

特別等以

四次 。 游戏

犬猫

遊念問

本書でしまった。 「東京などを入ってからのできた。」 「東京などを入ってからのできた。」 「東京などを入ってからのできた。」 「東京などを入ってからできた。」 「東京などのできた。」 「東京などのできたた。」 「東京などのできた。」 「東京などのできた。 「をたった。 「をたった。 「東京などのできた。 「東京なで、 「をたった。 「をたった。 「をたった。 「をたった。 「をたった。 「をたった。

院醫野 完

35セン・55セン・75セン

京東・錦木 七源野天店商源近整

なくアンヤンと思っられます

〇大阪行

雞窩用較光卷木群仁蓟 藝程世界由由補用用揮 代代代代代代代代代

〇分行 an (元山 a y 全古医山航 一次行 an (元山 a y 全古医山航